

令和7年度 施政方針達成状況調書(3月末現在)

事業達成率の基本的な考え方

- 1 委託 未契約は0%, 契約済み未完了は50%, 完了で100%
 - 2 工事 未契約は0%, 契約済み未完了は50%, 完了で100%
 - 3 用地 協議中は0%, 契約済み未完了は50%, 完了で100%
 - 4 補償 未契約は0%, 契約済み未完了は50%, 完了で100%
 - 5 イベント 中止は0%, 開催予定は50%, 開催済で100%
 - 6 年間通してのソフト事業 9月末は50%, 年度末で100%
 - 7 補助金 未交付決定は0%, 交付決定済み未精算は50%, 精算済みで100%
 - 8 負担金 未支出は0%, 支出済みで100%
- ※上記により難しい場合は、各事業の指標(人数, 件数等)により算出してください。
 【例】達成状況：計画件数100件(A), 実績件数60件(B)
 事業達成率：(B)/(A)=60%

1. 市民の安全安心な暮らしを守るまちづくり

(単位:千円)

No.	項目	事業計画	当初予算額	最終補正(流用)後額	決算(見込)額	繰越額	達成状況	事業達成率	50%未満の理由及び今後の対策
1-1	国土強靱化地域計画改定事業 (市民生活部 生活安全課)	令和8年3月末に計画期間の満了となる国土強靱化地域計画について、令和12年度までを計画期間とする次期計画への改定を行う。	7,436	4,730	4,730	0	国土強靱化改定業務委託 完了 ○入札方式：指名競争入札 ○契約相手方：(株)エイト日本技術開発 ○契約金額：4,730千円 ○契約期間：令和7年 6月20日～令和8年 3月31日	100%	
1-2	防災行政無線デジタル化事業 (市民生活部 生活安全課)	アナログ方式の同報系防災行政無線をデジタル方式に更新するための工事を令和4～7年度に行う。 ○工事 ひたちなか市デジタル同報系防災行政無線設備整備工事 親局更新, 再送信子局整備 等 ○委託 ひたちなか市デジタル同報系防災行政無線設備整備工事監理業務委託	409,113	409,113	409,113	0	事業完了 ○入札方式：一般競争入札 ○契約相手方： 国際電気・日興システック特定建設工事共同企業体(工事) ビーム計画設計(株)(委託) ○契約金額：13億4,750万円(工事) 1,604万2千円(委託) ○契約期間：令和4～7年度 ○令和7年度の工事内容：子局の整備, デジタル式戸別受信機配備 等	100%	
1-3	総合防災訓練事業 (市民生活部 生活安全課)	○総合防災訓練事業 8月30日(土)午前9時～正午 茨城県沖を震源とする大地震, 津波の発生を想定し, 自主防災会や関係機関参加による総合防災訓練を実施する。	2,218	2,001	1,847	0	○令和7年 8月30日(土)訓練実施 54か所の指定避難所開設 72自主防災会, 約7,000人参加 ○令和7年10月15日(水)に自主防災会を一堂に会した訓練に係る意見交換会を実施。	100%	
1-4	防災リーダーの育成 (市民生活部 生活安全課)	○自主防災組織防災リーダー育成支援事業 防災士資格取得に係る受講料・登録料を補助する。(上限8千円)	80	15	8	0	○申請件数：1件 ○資格取得者数：1人	100%	

No.	項目	事業計画	当初予算額	最終補正(流用)後額	決算(見込)額	繰越額	達成状況	事業達成率	50%未満の理由及び今後の対策
1-5	配水管の耐震化 (水道事業所)	○配水管布設工事 6件(1,440m)	807,849	1,870,458	649,737	1,070,210	○配水管布設工事 完了 6件(1,245m)	81%	
		○配水管布設替工事 15件(3,490m)					○配水管布設替工事 完了 15件(3,849m)		
		○配水幹線布設(替)工事 (R7繰越) 3件(1,220m)					○配水幹線布設(替)工事 未契約 3件(1,220m)		
		○重要給水施設配水管更新工事 (R7繰越) 2件(1,011m)					○重要給水施設配水管更新工事 未契約 2件(1,011m)		
		○配水幹線布設(替)工事 (R6繰越) 3件(558.3m)	812,806	812,806	645,832	0	○配水幹線布設(替)工事 完了 3件(580.3m)	100%	
		○重要給水施設配水管更新工事 (R6繰越) 2件(952.9m)					○重要給水施設配水管更新工事 完了 2件(952.9m)		
1-6	下水浄化センター等老朽化 対策事業 (建設部 下水道課)	○下水浄化センター建設工事委託に関する協定 (R6-R8協定)	409,000	631,000	323,843	302,000	○建設工事委託に関する協定(R6-R8協定) 契約済み未完了	75%	
		○下水浄化センター照明更新工事 645灯					○下水浄化センター照明更新工事 完了		
		○下水浄化センター実施設計委託に関する協定 (R6繰越)	1,045,894 (繰越)	1,045,894	910,340	131,560	○実施設計委託に関する協定(R6繰越) 完了	75%	
		○下水浄化センター建設工事委託に関する協定 (R6繰越)(R5-R7協定)					○建設工事委託に関する協定(R6繰越) 契約済み未完了		
1-7	那珂川堤防の整備促進 (建設部 河川課)	○那珂川無堤部の築堤の促進、中丸川・早戸川 水門への常設排水ポンプの設置を国に要望	-	-	-	-	○那珂川改修期成同盟会、県央地域首長懇話 会、県政要望、市単独要望を通じ国に対して那 珂川の早期改修を求める要望書を提出	100%	
1-8	雨水幹線の整備 (建設部 河川課)	○中丸川流域における浸水被害軽減プラン の促進 大島第2幹線詳細設計委託 L=559m 大島第2幹線現場管理委託(R6・R7・R8)N=1式 高場雨水1号幹線管きよ布設工事 L=160m (全体設計R6・R7・R8) 高場雨水4号幹線管きよ布設工事 L=297m (全体設計R6・R7・R8) 大島第1幹線管きよ布設工事 L=181m (全体設計R6・R7・R8) 大島第1幹線管きよ布設工事 L=231m (全体設計R7・R8) 大島第2幹線管きよ布設工事 L=540m (全体設計R5・R6・R7・R8) 大島第4幹線管きよ布設工事 L=39m 高場4号幹線管きよ布設付帯工事 L=120m	3,276,520	3,299,401	24,586	3,274,815	○中丸川流域における浸水被害軽減プラン を策定 大島第2幹線委託 契約済 大島第2幹線委託 契約済 高場1号幹線工事 契約済 高場4号幹線工事 契約済 大島第1幹線工事 契約済 大島第1幹線工事 契約済 大島第2幹線工事 契約済 大島第4幹線工事 契約済 高場4号幹線工事 未契約(5月契約予定)	44%	隣接地権者と出入り等の調整に 時間を要したため

No.	項目	事業計画	当初 予算額	最終補正 (流用)後 額	決算 (見込)額	繰越額	達成状況	事業達成率	50%未満の理由及び今後の対策
		○中丸川流域における浸水被害軽減プランの促進 大島第2幹線現場管理委託(R6・R7・R8)N=1式 高場雨水1号幹線管きよ布設工事 L=160m (全体設計R6・R7・R8) 高場雨水4号幹線管きよ布設工事 L=297m (全体設計R6・R7・R8) 大島第1幹線管きよ布設工事 L=181m (全体設計R6・R7・R8) 大島第2幹線管きよ布設工事 L=540m (全体設計R5・R6・R7・R8) 用地買収 A=81㎡ 2人	1,925,634 (繰越)	1,925,634	1,790,994	0	○中丸川流域における浸水被害軽減プランを策定 大島第2幹線委託 契約済 (R6分完了) 高場1号幹線工事 契約済 (R6分完了) 高場4号幹線工事 契約済 (R6分完了) 大島第1幹線工事 契約済 (R6分完了) 大島第2幹線工事 契約済 (R6分完了) 用地買収 2人 完了	100%	
		○その他の雨水幹線の整備 本郷8号雨水管きよ詳細設計委託 L=210m 六ッ野雨水管きよ詳細設計委託 L=148m 武田雨水管きよ布設工事 L= 45m 佐和駅東雨水管きよ布設工事 L=318m 六ッ野雨水管きよ布設工事(大島) L=242m 六ッ野雨水管きよ布設工事(高場) L= 71m 東部第2雨水管きよ布設付帯工事 L=201m	249,200	326,319	43,052	283,267	○その他の雨水幹線の整備 本郷8号委託 完了 六ッ野委託 完了 武田工事 未契約(5月契約予定) 佐和駅東工事 契約済 六ッ野工事 契約済 六ッ野工事 完了 東部第2工事 完了	71%	
		○その他の雨水幹線の整備 武田雨水管きよ布設工事(第4) L= 88m 武田雨水管きよ布設工事(第3) L= 80m 佐和駅東雨水管きよ布設工事 L=141m	110,759 (繰越)	110,759	99,732	0	○その他の雨水幹線の整備 武田工事 完了 武田工事 完了 佐和駅東工事 完了	100%	
1-9	河川の改修 (建設部 河川課)	○一級河川大川の改修 大川改修工事 L= 80m 救農橋整備事業負担金 N=1式	164,389	159,462	40,510	117,990	○一級河川大川の改修 大川工事 契約済 救農橋負担金 未支出	25%	県事業の遅れにより、負担金が支出できないため
		○一級河川大川の改修 大川改修詳細設計委託 N=1式 大川改修工事 L=169m 大川改修工事 L=250m 大川関連用地復元工事 N=1式 救農橋整備事業負担金 N=1式	337,442 (繰越)	337,442	116,685	150,448	○一級河川大川の改修 大川委託 完了 大川工事 契約済 大川工事 契約済 大川復元工事 中止 救農橋負担金 未支出	50%	
		○県に一級河川早戸川及び中丸川の早期改修を要望	-	-	-	-	○県央地域首長懇話会、県政に対する要望事項を通じ県に対して一級河川早戸川及び中丸川の早期改修を求める要望書を提出	100%	

No.	項目	事業計画	当初予算額	最終補正(流用)後額	決算(見込)額	繰越額	達成状況	事業達成率	50%未満の理由及び今後の対策
1-10	広域避難計画の策定 (市民生活部 生活安全課)	○広域避難計画の策定 ・県及び関係市町村と連携した協議。	-	-	-	-	○県が「1人当たりの避難所面積」を3㎡に拡大したことに伴う避難所施設の不足に対応するため、国・県が主体となって、更なる避難先の確保に向けて、千葉県内の協定締結済み自治体に対しては、避難先施設の追加を依頼し、協定未締結の自治体に対しては、指定避難所の面積調査を依頼した。この間、市では、11月に千葉県内の避難先10自治体を訪問し、計画の策定状況の説明や、避難所となる公共施設の統廃合の状況確認、避難受入れに係る意見交換などを行った。引き続き、県と連携し、計画策定に取り組む。	-	
1-11	新安全協定の運用 (市民生活部 生活安全課)	○東海第二原発の再稼働問題への対応	-	-	-	-	○新安全協定を締結した6市村による「原子力所在地域首長懇話会」において、資源エネルギー庁から「第7次エネルギー基本計画」についての説明や、日本原電から東海第二発電所中央制御室火災の経緯や対応について説明を受け、意見交換を行った。(4月11日) ○原子力所在地域首長懇話会において、日本原電による東海第二発電所安全対策工事の状況や、中央制御室での火災を踏まえた再発防止対策について説明を受け、意見交換を行った。(2月12日) ○日本原電は、工事完了時期を令和8年12月としているが、防潮堤の施工不良に伴う設計変更は原子力規制委員会が審査中。市では、引き続き状況を注視していく。	-	
1-12	安定ヨウ素剤事前配布事業 (保健福祉部 健康推進課)	○万が一の原子力災害に備えて、全市民を対象とした安定ヨウ素剤の事前配布を、配布協力薬局のほかヘルス・ケア・センター及び那珂湊保健相談センターで行う1歳6か月児健康診査の機会を活用した配布会にて実施する。	15,958	9,895	8,972	0	○配布数(令和7年4月～令和8年3月) 【丸剤】 配布者数 3,684人 (令和6年3月更新以降累計配布者 26,301人) 配布率17.2% 【ゼリー剤】 配布者数 898人 (令和6年3月更新以降累計配布者 1,358人) 配布率51.8% ○配布回数(令和7年4月～令和8年3月) 34回(1歳6か月児健診と合わせて開催)	100%	
1-13	消防本部・笹野消防署庁舎 建設工事 (広域事務組合消防本部)	○消防本部・笹野消防署庁舎建設 令和1年度 基本計画 令和2～3年度 基本設計・実施設計 令和4～6年度 建設工事 監理業務委託 令和6～7年度 外構工事その1 旧庁舎解体工事 令和7～8年度 付属棟建設工事 監理業務委託	252,400	233,170	232,996	0	○外構工事その1 契約済み(令和6年 9月13日契約)完了 契約期間 令和6年 9月17日から 令和7年 5月31日 ○旧庁舎解体工事 契約済み(令和7年 3月28日契約)完了 契約期間 令和7年 3月31日から 令和7年11月25日 ○付属棟建設工事 契約済み(令和7年10月30日契約)未完了 契約期間 令和7年10月31日から 令和9年 1月 8日 ○監理業務委託 契約済み(令和7年12月 4日契約)未完了 契約期間 令和7年12月 5日から 令和9年 1月12日	50%	

No.	項目	事業計画	当初予算額	最終補正(流用)後額	決算(見込)額	繰越額	達成状況	事業達成率	50%未満の理由及び今後の対策
1-14	空き家対策 (市民生活部 市民活動課)	○空き家の所有者等に対する適正管理指導 ○発生抑制に関する取組 ○有効活用の実施	13,059	13,241	12,223	0	○所有者に対する適正管理の指導 ・指導件数 186件(解決・是正件数 107件) ○市報や市ウェブサイトでの啓発 ○啓発リーフレットの送付 ・固定資産税納税通知(4月 65,000部) ・後期高齢者医療保険料納入通知(7月 26,000部) ○相談会 年3回 ・令和7年 7月27日(日) 参加: 6組 ・令和7年10月19日(日) 参加: 15組 ・令和7年11月30日(日) 参加: 4組 ○空き家バンク事業 ・新規登録物件数 11件 ・成約件数 11件 ・新規利用登録数 18件 ○地域交流拠点づくり支援補助金 1件 ○所有者不明土地建物管理命令申立 1件 ○相続財産清算人選任申立 2件	100%	
1-15	消費生活相談の実施 (市民生活部 女性生活課)	○消費生活相談員による相談を実施し、消費者被害の救済、未然防止を目指す。	8,366	8,610	8,610	0	・消費生活相談員 3名 ・相談件数 1,071件 主な相談内容 商品一般 187件 土地・建物・設備 183件 運輸・通信サービス 83件	100%	
1-16	消費生活の啓発推進 (市民生活部 女性生活課)	○若者から高齢者までの全世代における消費者被害の未然防止のため、講演会または講座を開催し、消費者教育の推進を図る。 ○悪質商法やニセ電話詐欺等の被害を防止するため、65歳以上の世帯を対象に、自動通話録音装置の貸出を行う。	2,120	2,120	1,564	0	○消費者教育の推進 ①若年層への啓発(講演会または講座の実施) 【講演会】 小学校2校(218名) 中学校6校(950名) 高等学校6校(811名) 【消費生活体験講座】 小学校学童クラブ2校(合計123名) ②高齢者等への啓発 ふれあい講座の開催21回(合計537名) 自治会・高齢者クラブ等へ啓発 ○自動通話録音装置の貸出 貸出数 136台	100%	

2. 生涯を通じていきいきと暮らせるまちづくり

No.	項目	事業計画	当初予算額	最終補正(流用)後額	決算(見込)額	繰越額	達成状況	事業達成率	50%未満の理由及び今後の対策
2-1	地域福祉座談会(井戸端会議)の開催 (保健福祉部 地域福祉課)	○社会福祉協議会と共同開催し、地域の福祉課題について市民自らが話し合い、支え合いの必要性を認識してもらうことで、地域福祉について意識の醸成を図る(全3回)	114	114	50	0	○3つのテーマを設定し開催した。 ○開催状況(参加者48名) 7/19個別テーマ: 「あなたにも相手にも優しい介護術」 8/ 9個別テーマ: 「自己肯定力で楽しい子育て」 8/21個別テーマ: 「ふれてみよう! はじめての燻製」	100%	

No.	項目	事業計画	当初 予算額	最終補正 (流用)後 額	決算 (見込)額	繰越額	達成状況	事業達成率	50%未満の理由及び今後の対策
2-2	地域福祉推進体制整備事業 (生活支援体制整備事業) の実施 (保健福祉部 地域福祉課)	○地域福祉コーディネーターの配置 ○地域の福祉課題の抽出・解決について話し合う場(協議体)の開催	21,405	21,405	21,405	0	○地域福祉コーディネーターを社会福祉協議会、勝田二中学区、大島中学区、田彦中学区に配置 ○開催状況 勝田二中学区：3回 大島中学区：5回 田彦中学区：3回	100%	
2-3	高齢者の保健事業と介護予防等の一体的な実施事業 (保健福祉部 高齢福祉課)	75歳以上の高齢者の個別支援と通いの場(65歳以上)への積極的な関与等を実施する。 ○個別支援：KDBシステムにおいて支援対象者を決定し個別訪問等を行う。 【健康状態不明者】 健診及び医療機関未受診者 204名 【低栄養者】前年度集団健診結果BMI20以下 51名中の希望者 【重症化予防】 89名 ・糖尿病性腎症重症化予防 ・その他の生活習慣病(高血圧) ・その他の生活習慣病 (集団健診で要指導判定者) ○通いの場への積極的な関与：保健師・看護師・管理栄養士によるフレイル予防の啓発活動や健康教育、参加者の現状把握 85か所 144回 3,320名	37,769	38,776	38,098	0	○個別支援 【健康状態不明者】訪問数 193名 【低栄養者】訪問数 4名 【重症化予防】訪問数 64名 相談者数 34名 ○通いの場への積極的な関与 実施状況：82か所 139回 開催3,478名	100%	
2-4	介護予防ポイント事業 (保健福祉部 高齢福祉課)	○地域の介護予防活動の支援を図るために、登録団体等が実施する介護予防に資する通いの場への参加者やボランティアに対してポイントを付与し、ポイント数に応じた記念品を贈与する事業を行う。	9,111	6,082	1,076	0	○ボランティアに対する記念品の贈与 つる(ボランティア)ポイント交換者238名 かめ(活動・教室参加)ポイント交換者1,163名	100%	

No.	項目	事業計画	当初予算額	最終補正(流用)後額	決算(見込)額	繰越額	達成状況	事業達成率	50%未満の理由及び今後の対策
2-5	医療・介護の連携の推進 (保健福祉部 高齢福祉課)	○市と医師会の共同により設置している「在宅医療・介護連携推進センター」を運営支援し、医療・介護関係者等からの相談に応じるとともに、ICTツール「電子@連絡帳」を活用し多職種間の情報共有の促進を図り、在宅医療・介護連携の体制づくりを推進する。	19,286	19,292	18,384	0	「連携推進センター」において、医療・介護事業者等への周知を行うとともに、相談対応支援に努めている。また、多職種間の情報共有を促進するためのICTツール「電子@連絡帳」の普及に努めるとともに、「多職種協働のための意見交換会」等を開催する等、在宅医療・介護連携の体制づくりを推進している。 ○令和8年3月末現在の電子連絡帳登録者数：事業所479ヶ所、スタッフ884名、支援対象者311名 ○第18回多職種協働のための意見交換会 参加者数：医療・介護従事者114名（内医師7名） ○アドバンス・ケア・プランニングに関する医師向け研修会（会場・Web）参加者数：医療・介護従事者126名（内医師28名） ○市民講座 参加者数：51名（内医療・介護従事者15名） ○健康・絆・終活フェス2025 来場者数：385名 瀬戸内寂聴さんのドキュメンタリー映画 ○在宅医療・ACP出前講座 参加者数：153名 ○多職種協働のための見える事例検討会 参加者数110名（内医師7名） ○在宅医療推進に係る情報交換会（ホームケアミーティング）参加者数：21名（内医師6名） ○事業所間見学実習 参加者23名	100%	
2-6	介護基盤整備等の整備 (保健福祉部 介護保険課)	○介護老人福祉施設（特養）の大規模修繕に併せて行うICT導入経費を補助する。 ・「介護老人福祉施設（特養）」1施設 ICT導入補助単価（458千円）×80名（特養70名、ショート10名）＝36,640千円	36,640	0	0	0	○補助対象者（社会福祉法人 尚生会）の都合により補助金申請とりやめ（3月補正減）	0%	補助対象者の都合により大規模修繕に併せて行うICT導入事業を行わなくなったため

No.	項目	事業計画	当初予算額	最終補正(流用)後額	決算(見込)額	繰越額	達成状況	事業達成率	50%未満の理由及び今後の対策
2-7	介護人材育成事業の推進 (保健福祉部 介護保険課)	○介護人材育成のための介護助手養成講座・高校生介護ボランティア養成講座を開催する。	1,079	590	487	0	(1) 介護助手養成講座 ・日程等 令和7年12月11日, 文化会館 ・参加者 21名 ・委託先 NPO法人ちいきの学校 ・実績 188,000円 (2) 高校生介護ボランティア養成講座 ・日程等 令和7年7月28日, ふぁみりこらぼ ・参加者 31名 ・委託先 NPO法人ちいきの学校 ・実績 160,500円 ※ボランティア実績 8月4日～21日の間, 7施設へ22名が参加 (3) 介護職員研修 ・外国人材とつくるひたちなか介護の未来 ・日程等 令和8年1月23日, ワークプラザ ・参加者 47名 ・講師 社会福祉法人北養会 理事 伊藤浩一氏 ・実績 30,380円 (4) 介護職員の魅力発信事業 ・介護人材確保PR用リーフレット作成 ・11月10日号市報紙面に特集記事掲載 ・実績 89,650円	100%	
2-8	障害者支援アプリの利用促進 (保健福祉部 障害福祉課)	○令和6年12月より, 障害のある方やその支援者が, 障害福祉に関する情報を簡単に検索・取得できる障害者支援アプリの配信をスタートした。障害福祉サービスや児童通所サービスなどの利用者への周知を進め, ダウンロード数の増加を図る。	1,980	1,980	1,980	0	○ダウンロード数 令和7年3月末 531件 令和8年3月末 1,137件	100%	
2-9	遠隔手話通訳システム事業の実施 (保健福祉部 障害福祉課)	○聴覚障害者の社会参加を支援するため, スマートフォンなどを介して手話通訳を行う遠隔手話通訳システム事業を実施する。	5,280	4,400	4,400	0	○遠隔手話通訳システム事業業務委託 8/19契約締結済 ○予定事業(個人利用支援, 電話代理支援, 二次元コード支援)について全て実施済	100%	
2-10	地域医療体制の充実と救急医療体制の強化 (保健福祉部 健康推進課)	○民間病院医療施設整備費補助 地域がん診療連携拠点病院であるひたちなか総合病院におけるがん治療の放射線治療に要する医療機器の整備補助 ○救急医療医師確保対策事業補助 日立製作所ひたちなか総合病院に対し, ①社会連携講座による高度専門医師確保への補助(医師3人) ②救急医療に要する麻酔医確保への補助(常勤医師2人, 非常勤医師 延443人) ○いばらき県央地域連携中枢都市圏連携事業 周産期医療提供体制の維持・確保事業水戸赤十字病院における産婦人科医の確保に対する財政的支援(負担金)	114,773	109,273	107,201	0	○整備費補助 放射線治療機器の整備(債務負担)(R6交付決定, R7支払済) ○医師確保状況 ①社会連携講座(交付決定, 精算済) 高度専門医師 2人確保 ②麻酔科医確保(10月交付決定, 精算済) 常勤2人確保, 非常勤 延511人確保 ○いばらき県央地域連携中枢都市圏連携事業 ・周産期医療提供体制の維持・確保事業 水戸赤十字病院における産婦人科医の確保に対する財政的支援を行った。	100%	

No.	項目	事業計画	当初予算額	最終補正(流用)後額	決算(見込)額	繰越額	達成状況	事業達成率	50%未満の理由及び今後の対策
2-11	帯状疱疹予防接種 (保健福祉部 健康推進課)	○令和7年4月1日から定期接種(B類疾病)に位置付けられことにより、医療機関における接種体制の構築及び対象者への予診票発送業務の実施 ①接種期間 ・令和7年4月1日～令和8年3月末迄 ②対象者 ・令和7年度末65歳の者及び60～64歳までの特例者 ・70.75.80.85.90.100歳の者(5年間の経過措置) ・101歳以上の全ての者(令和7年度のみ)	28,204	28,204	28,204	0	事業実施状況(令和8年3月末現在) ○接種体制の構築 帯状疱疹予防接種実施協力医療機関市内55箇所、市外については、茨城県予防接種広域事業として茨城県医師会と契約を締結 ○予診票発送状況 令和7年3月末発送済(対象者9,205人) ○接種状況 4月～令和8年3月末現在、接種者2,127人(接種率23.1%)	100%	
2-12	歯周病検診 (保健福祉部 健康推進課)	○糖尿病や心筋梗塞など全身疾患の原因となる歯周病予防に取り組むため、保険の種類を問わず、令和7年度末年齢20.30.40.50.60.70歳の全市民を対象にひたちなか市歯科医師会の協力のもと、市内59歯科医療機関で実施する(受診期間:令和7年6月から令和8年1月末迄)	2,600	3,189	3,189	0	○受診状況 受診券発送時期:令和7年6月(対象者:10,786人) 受診者数:739人(6.9%) (令和8年3月末現在)	100%	
2-13	国民健康保険事業 (保健福祉部 国保年金課)	○国民健康保険税の税率改正 ・改正計画:令和7～9年度にかけて1人当たり27,000円増額(9,000円×3年間) ○負担緩和策の適用 ・基金活用による全世帯への支援(改正計画に基づく税率引き上げを行ってもなお生じる税収不足分について、基金を活用し補填) ・低所得者への軽減(世帯所得に応じて均等割額の7割・5割・2割を軽減) ・未就学児への軽減(均等割額の5割軽減) ・小学生から高校生世代への減免(均等割額の5割減免)	-	-	-	-	○令和7年度の税率改正 改正済み ・改正計画に基づいた所得割及び均等割の改正 ○負担緩和対象世帯数 ・基金活用による全世帯への支援 19,333世帯 10,114世帯 ・低所得者への軽減 5,621世帯 2,419世帯 2,074世帯 ・未就学児への軽減 405世帯 ・小学生から高校生世代への減免 1,051世帯	100%	

3. 子育て世代に選ばれるまちづくり

No.	項目	事業計画	当初予算額	最終補正(流用)後額	決算(見込)額	繰越額	達成状況	事業達成率	50%未満の理由及び今後の対策
3-1	一定所得層の新婚世帯の賃貸住宅への入居や住宅取得支援 (企画部 企画調整課)	○結婚新生活支援事業 結婚に伴う経済的負担を軽減するため、条件を満たす新婚世帯に対し、住宅取得費用等の一部を補助する。 【積算】 新規:170千円×40件 継続:100千円×2件	7,000	7,000	5,544	0	○結婚新生活支援事業 【令和7年度実績】 ■助成件数:31件 ■助成金支払額計:5,544千円 ■年間見込み件数:42件 ※事業達成率:31/42≒73.8%	74%	

No.	項目	事業計画	当初予算額	最終補正(流用)後額	決算(見込)額	繰越額	達成状況	事業達成率	50%未満の理由及び今後の対策
3-2	移住・定住促進に向けた子育て世代等の住宅取得支援(企画部 企画調整課)	○子育て世代・三世同居等住宅取得支援事業 中学生以下の子を持つ県外出身の子育て世代の定住を促進するため、対象世帯の物件取得に対して助成を行う。また、住宅取得によって三世同居・近居になる世帯、三世同居・近居のために増改築を行う世帯に関して引き続き支援を行い、三世同居・近居を促進する。 【積算】 子育て世帯200千円×30件=6,000千円 同居(取得)200千円×10件=2,000千円 同居(増改築)150千円×3件=450千円 近居(取得)150千円×40件=6,000千円 近居(増改築)100千円×3件=300千円	14,750	8,800	6,950	0	○子育て世代・三世同居等住宅取得支援事業 【令和7年度実績】 ■助成件数：38件(子育て25件、三世等13件) ■助成金支払額計：6,950千円 ■年間見込み件数：86件 ※事業達成率：38/86≒44.2%	44%	「子育て世帯」の補助件数は堅調に推移したが、「三世同居・近居世帯」の補助件数が見込みを下回った。なお、本事業は令和7年度をもって終了する。
3-3	産後ケア事業(子ども部 子ども未来課)	妊娠期や産後の面談、家庭訪問の機会を活用しながら、妊産婦やその家族へ周知を図り、医療機関等と連携しながら、産後も安心して子育てができるように支援を実施する。	4,687	3,709	2,772	0	利用状況(3月末現在) ○実利用者数 36人 ○利用状況(重複利用あり) 宿泊型 1泊2日 21人 2泊3日 16人 3泊4日 2人 デイサービス型 15人 訪問型 8人	100%	
3-4	子育て支援コンシェルジュの取組(子ども部 子ども政策課)	○子育て支援コンシェルジュを2名配置し、行政の子育てサービスだけでなく、子育て家庭に役立つまちの情報も含めて一体的に案内・発信する。窓口や電話での案内のほか、SNS等を活用しながら、ひたちなか市での子育ての楽しみ方を発信していく。	7,792	8,104	8,098	0	相談件数等 ○窓口 1件 ○電話 7件 ○オンライン 3件 ○インスタグラムフォロワー数 1,217	100%	
3-5	子育て支援センターふぁみりこの運営(子ども部 子ども政策課)	○子育て支援の拠点として、あそびのひろば、子育てに関する相談、講座の開催、子育て関連情報の提供、一時預り等を実施していく。	76,277	77,002	75,763	0	利用状況 ○新規利用登録者数 2,099人 ○利用者数 24,890人 ○平均利用者数 81人/日 ○一時預り利用者数 951人	100%	
3-6	コドモノアソビバの運営(子ども部 子ども政策課)	○小学生までの児童とその保護者が安心・安全に遊べる場を子育て支援・多世代交流施設内に開設する。	287	287	263	0	通常は土曜日・日曜日に開催。長期休暇期間は平日3日間の開催。 利用状況 ○新規登録者数 1,145人 ○利用者数 2,956人	100%	
3-7	子どもの居場所の運営支援(子ども部 子ども政策課)	○地域の中で子どもの居場所を運営する団体に対し補助金を交付する。 ・子どもの居場所(みんなたま)8団体 ・子どもふれあい館 ・長松子ども館	8,220	8,020	7,620	0	○子どもの居場所運営支援補助金 7団体(4/18~6/27交付) ①放課後のてらこや②フロイデひたちなか ③子どもサロンほっとさの④まちのこ団 ⑤ぼぼ道場⑥こーじの家⑦もりもり ○子どもふれあい館運営支援補助金(4/16交付) ○長松子ども館運営支援補助金(6/4交付)	90%	

No.	項目	事業計画	当初予算額	最終補正(流用)後額	決算(見込)額	繰越額	達成状況	事業達成率	50%未満の理由及び今後の対策
3-8	保育環境の充実 (子ども部 幼児保育課)	○つだ保育所内の子育て支援センターひまわりを佐野幼稚園に移転するための空き教室改修工事に向け、設計業務を委託する。 ※令和7年度設計業務、令和8年度改修工事	3,550	2,027	1,977	0	○委託 子育て支援センターひまわり整備及びつだ保育所改修工事設計業務委託 完了	100%	
		○つだ保育所における0歳児及び1歳児保育室の保育スペース拡充を図るための改修工事に向け、設計業務を委託する。 ※令和7年度設計業務、令和9年度改修工事	1,818	1,181	1,181	0		100%	
3-9	公立学童クラブの育成支援の充実 (教育委員会 青少年課)	○要配慮児童相談支援事業の継続	990	1,023	1,023	0	5事業所と契約済 要配慮児童相談支援事業実施件数 62件	100%	
3-10	キャリア形成支援 (教育委員会 指導課)	○キャリア探検ラリー 様々な産業の現場の見学・体験を通し、子どもたちの学ぶ意欲の向上や進路選択幅の拡大、シビックプライドの醸成を図る。	0	0	0	0	○実施期間 ・令和7年7月19日(土)から8月30日(土) ○事業所数 ・52事業所 (募集枠111回のうち実施102回) ○参加人数等 ・募集人数：825人 ・応募人数：1,850人(応募倍率：約2.2倍) ・参加人数：635人	100%	
3-11	ICT教育の推進 (教育委員会 指導課)	○ICT活用を全市共通のテーマとした授業公開の実施 ○AIドリル活用の推進 ○ICT教育を効果的に推進するための教職員研修の実施	264	264	264	0	○学校公開時のタブレットの活用率：約8割 ○AIドリル活用の実施状況 (5月～2月月平均90分以上) 小学校：3,4年52.5%、 5,6年43.0% 中学校：1,2年9.8% ○ICT活用に係る研修を実施 ・市StuDX推進協議会(8/1実施 参加者25名) ・生成AI研修会(8/19実施 参加者19名)	75%	
3-12	インクルーシブ教育の推進 (教育委員会 指導課)	○学校介助員配置事業 義務教育学校に在籍する障害のある児童・生徒を援助し、適正な教育活動の充実を図る。	150,509	132,320	129,049	0	○配置している学校数 ・小学校16校 中学校5校 義務教育学校1校 ○配置人数 ・学校介助員87名 ・学校看護師2名 ・児童生徒213名に配置 ・勤務形態を3種類に分け、児童生徒の実態等に合わせて配置	100%	

No.	項目	事業計画	当初予算額	最終補正(流用)後額	決算(見込)額	繰越額	達成状況	事業達成率	50%未満の理由及び今後の対策
3-13	学校部活動の地域移行(展開) (教育委員会 指導課)	○学校部活動地域移行(展開)推進事業 生徒が将来にわたって継続的にスポーツや文化芸術活動に親しむ機会を確保し、また、教職員の働き方改革のため部活動の地域移行(展開)を進める。 まず、休日の活動から地域クラブへ移行できるように取り組む。	3,239	3,239	2,286	0	○バレーボール実証事業 ・実施期間：R7.4～9月 ・実施回数：月2回(延べ12回) ・参加者数：1回平均約63名(延べ755名) (美乃浜学園、勝田中等を含むすべての中学校) ○受入団体の整備(試行期間R8.1～3月) ・実施団体：39団体 ・参加人数：665名 ※中学校に設置のある部活動について少なくとも一つは整備	100%	
3-14	コミュニティ・スクール (教育委員会 指導課)	○地域とともにある学校づくり推進事業 全小・中・義務教育学校において、学校運営協議会を設置し、地域の子供たちの成長を支え育てていくため、その地域でどのような子供を育成していきたいかを学校と家庭・地域が同じ立場の委員となり熟議し、学校運営に反映していく。	1,934	1,934	1,648	0	○学校運営協議会委員の選出、委嘱 ・各校5名(美乃浜学園は9名)を学校長が推薦し、年度始めに教育委員会が委嘱 ○学校運営協議会委員構成 ・外部委員は5名、学校関係者は校長及び校長以外の2名以上の教職員で構成 ○活動内容 ・第1回(4月～5月に実施)学校運営協議会委員委嘱状の交付、学校運営の基本方針の承認 ・第2回(7月に実施)：学校運営に関する協議 ・第3回を11月頃、第4回を2月頃に実施 ※ひたちなか市学校運営協議会規則の一部を改正	100%	
3-15	小中学校給食室改修事業 (教育委員会 学校管理課)	○高野小学校給食室増築工事 ドライシステム化による給食室増築 ※債務負担行為(R6～R7)	279,201	279,201	252,557	0	○給食室増築工事(建築、電気、機械、監理) 完了 R6.9.27契約、工期R6.9.28～R7.9.10	100%	
		○市毛小学校給食室改修工事 ドライシステム化による給食室改修 ※債務負担行為(R7～R8)	162,655	162,655	155,545	0	○給食室改修工事(建築、電気、機械、監理) R7分完了 R7.9.26契約、工期R7.9.27～R8.9.30	100%	
		○田彦中学校給食室改修工事 ドライシステム化による給食室改修	386,540 (繰越)	404,154	150,040	254,114	○給食室改修工事(建築、電気、機械、監理) R7.5.26契約、工期R7.5.27～R8.7.30 事故繰越	50%	
3-16	小中学校給食室改修事業 (教育委員会 保健給食課)	○高野小給食室ドライシステム化備品購入 給食室改修工事に伴う給食用備品購入 ※債務負担行為(R6～R7)	115,500	115,500	115,500	0	○ドライシステム化給食用備品購入 R6.9.27契約 R6.9.28～R7.9.12	100%	
		○市毛小給食室ドライシステム化備品購入 給食室改修工事に伴う給食用備品購入 ※債務負担行為(R7～R8)	0	0	0	0	○ドライシステム化給食用備品購入 R7.9.26契約 R7.9.27～R8.9.30	50%	
		○田彦中給食室ドライシステム化備品購入 給食室改修工事に伴う給食用備品購入	108,912 (繰越)	108,912	0	92,070	○ドライシステム化給食用備品購入 R7.6.25契約 R7.6.26～R8.9.30 事故繰越	50%	

No.	項目	事業計画	当初予算額	最終補正(流用)後額	決算(見込)額	繰越額	達成状況	事業達成率	50%未満の理由及び今後の対策
3-17	史跡十五郎穴横穴群及び虎塚古墳保存活用計画策定及び文化財の教育的活用(教育委員会 総務課)	○史跡十五郎穴横穴群及び虎塚古墳保存活用計画策定 ○ふるさと体験プログラムへの史跡等の組み込み ○虎塚古墳の教材活用価値の体験機会の創出	1,948	1,683	1,501	0	○史跡十五郎穴横穴群及び虎塚古墳保存活用計画策定 同計画策定業務委託契約済み 同計画策定委員会設置要綱の制定済み 同計画策定委員会第1回委員会開催済み ○ふるさと体験プログラムへの史跡等の組み込み 市内史跡等の教育活用のためのプログラムを編成 ○虎塚古墳の教材活用価値の体験機会の創出 市内小中学校等の教職員へ虎塚古墳の無料観覧券を配布	100%	

4. 地域経済の活性化とにぎわいのあるまちづくり

No.	項目	事業計画	当初予算額	最終補正(流用)後額	決算(見込)額	繰越額	達成状況	事業達成率	50%未満の理由及び今後の対策
4-1	地域計画推進事業(経済環境部 農政課)	勝田一中地区・勝田二中地区・那珂湊中地区・美乃浜学園地区・佐野中地区・田彦中地区・勝田三中地区を関連する2地区ごと3箇所に分けて、「農地利用等に係る座談会」を開催し、その結果を公表する。その後、農業委員会事務局が作成する目標地図と合わせた「地域計画」の変更を年度内に公告する。	106	106	7	0	事業計画に基づき下記2地区ごと3箇所で開催を実施し、その内容をHPで公表した。 ・勝田一中・勝田二中地区 座談会参加者：33人 (6月26日/一中地区コミュニティセンター) ・那珂湊中・美乃浜学園地区 座談会参加者：28人 (7月3日/那珂湊コミュニティセンター) ・佐野中・田彦中・勝田三中地区 座談会参加者：28人 (7月10日/前渡コミュニティセンター)	100%	

No.	項目	事業計画	当初予算額	最終補正(流用)後額	決算(見込)額	繰越額	達成状況	事業達成率	50%未満の理由及び今後の対策
4-2	ひたちなか市産ほしいも魅力発信 (経済環境部 農政課)	<p>○「ひたちなか市産ほしいも」の魅力発信し認知度向上を図るため、市内外でのほしいも物販や関西地域のメディア訪問、茨城県のアンテナショップ「IBARAKI sense」でのほしいも作り体験など、各種PR事業を効果的に展開する。</p> <p>○ひたちなか・東海・那珂ほしいも協議会への補助を継続し、消費者に信頼される産地形成を支援する。また「第19回ほしいも品評会」及び「ほしいもフェア」の開催を支援し、生産技術の向上と産地のブランド化を図る。</p>	2,850	2,850	2,828	0	<p>○本市産ほしいもPR事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・勝田駅ほしいも販売会(実施済) ・あいおいニッセイ同和損保 北関東物産展(実施済) ・ファッションクルーズ夏祭り(実施済) ・rockin' star Carnival(実施済) ・茨城をたべよう収穫祭PRブース出店(実施済) ・J 川崎駅物販(実施済) ・いしのまき大漁まつりPRブース出店(実施済) ・那須野が原開拓まつり(実施済) ・飛鳥III PRブース出店(実施済) ・HITACHINAKA COFFEE FESTIVAL(実施済) ・緊急消防援助隊関東ブロック合同訓練PRブース出店(実施済) ・関西メディア訪問(実施済) ・IBARAKI senseほしいもPR(実施済) ・スターバックスコラボセミナー(実施済) ・県央特産品フェア(実施済) ・水戸駅ほしいも販売会(実施済) ・勝田全国マラソンほしいも販売会(実施済) ・ヨークベニマルひたちなかフェア(実施済) ・茨城空港周年祭(実施済) ・図書館講座(実施済) ・県央連携中枢都市圏事業(いばらき県央特産品フェア2026)(実施済) <p>○ほしいも協議会に対して補助金交付済協議会事業は以下のとおり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第19回ほしいも品評会(実施済) ・ほしいもフェア(実施済) 	100%	
4-3	新規漁業就業者支援事業 (経済環境部 水産課)	○漁業協同組合と連携を図りながら漁業体験事業を実施する。	68	68	34	0	<p>○漁業体験</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第1回6/20(参加者3名) ・第2回10/24※シケにより中止 	50%	
4-4	魚食推進事業 (経済環境部 水産課)	○魚食普及活動実行委員会補助金 ①魚食普及PR活動 ②カツオの薫焼き体験開催 ③水産物PR活動	3,000	3,000	3,000	0	<p>○補助金交付決定済み(未精算)</p> <p>①魚食普及PR活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地魚応援隊新規登録1件 <p>②カツオの薫焼き体験開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・8/10実施 親子18組36名参加 <p>③水産物PR活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ひたちなかアトベンチャー春(5/17, 18) ・ひたちなかアトベンチャー秋(9/27, 28) ・みなと産業祭(10/19) ・親子お魚教室(6/1, 7/13, 12/7, 2/1) ・小学校地魚料理教室(1/27, 2/12) ・地引網体験(6/28)※共催 ・イセエビ祭(7/26)※共催 	100%	

No.	項目	事業計画	当初予算額	最終補正(流用)後額	決算(見込)額	繰越額	達成状況	事業達成率	50%未満の理由及び今後の対策
4-5	本格的な観光需要の回復 (経済環境部 観光振興課)	<p>【集客イベントの開催及び開催支援】 自主イベントの開催や、各実行委員会等が開催するイベントの開催支援により、賑わいの創出と地域振興を図る。 ◇フラフェスティバル：運営、県央PR ◇IBARAKI DREAM LAND：運営支援 ◇阿字ヶ浦海岸花火大会：運営支援 ◇ビーチライフふれあいフェスティバル2025：運営支援 ◇ティーンズロック：運営支援 ◇Lucky Fes2025：運営支援 ◇ひたちなか祭り：運営支援 ◇ひたちなか祭り花火大会：運営支援 ◇みなの八朔まつり ◇那珂湊海上花火大会：運営支援 ◇ビッグウェーブ：運営支援 ◇rockin' star Carnival：運営支援 ◇コーヒーフェス：運営支援 ◇クリスマスマーケット：運営支援 ◇磯節全国大会：運営支援</p>	25,802	25,410	25,381	0	<p>【集客イベントの開催及び開催支援】 ◇フラフェスティバル：実施済 (入込客数20,103人) ◇IBARAKI DREAM LAND：実施済 (入込客数20,000人) ◇阿字ヶ浦海岸花火大会：実施済 (入込客数14,000人) ◇ビーチライフふれあいフェスティバル2025：1回目実施済、2回目実施済 (1回目2回目とも入込客数1,000人) ◇ティーンズロック：実施済 (入込客数400人) ◇Lucky Fes2025：実施済 (入込客数81,500人) ◇ひたちなか祭り：実施済 (入込客数110,000人) ◇ひたちなか祭り花火大会：実施済 (入込客数80,000人) ◇みなの八朔まつり：実施済 (入込客数120,000人) ◇那珂湊海上花火大会：実施済 (入込客数40,000人) ◇ビッグウェーブ：実施済 (入込客数1,677人) ◇rockin' star Carnival：実施済 (入込客数21,020人) ◇コーヒーフェス：実施済 (入込客数21,000人) ◇クリスマスマーケット：実施済 (入込客数5,000人) ◇磯節全国大会：実施済 (入込客数550人) ≪事業実施率：15/15≫</p>	100%	
		<p>【海水浴場開設及び開設支援】 阿字ヶ浦・平磯海水浴場の開設を支援するとともに、姥の懐マリンスプールの新たな利活用を進めることで、賑わいの創出と地域振興を図る。 ◇阿字ヶ浦海水浴場：開設支援 ◇平磯海水浴場：開設支援 ◇姥の懐マリンスプールの利活用</p>	19,108	18,859	17,890	0	<p>【海水浴場開設及び開設支援】 ◇阿字ヶ浦海水浴場：開設済(入込客数75,675人 ※開設日数37日間 うち津波警報で2日、台風で1日間閉鎖) ◇平磯海水浴場：開設済(入込客数13,517人 ※開設日数37日間 うち津波警報で2日、台風で1日間閉鎖) ◇姥の懐マリンスプールの利活用：水を抜くイベント等で活用 ≪事業達成率：3/3≫</p>	100%	
4-6	お土産品開発・磨き上げ及び宿泊需要創出事業 (経済環境部 観光振興課)	<p>【お土産品開発・磨き上げ事業】 観光協会と連携し、市内の事業者と県内のデザイナーをマッチングし、開発・磨き上げを行ったお土産品を市内外へPRすることで、観光消費額の向上に繋げる。</p> <p>【宿泊需要創出事業】 観光協会と連携し、ナイトイベント等の宿泊需要を高めるイベントを企画・実施し、宿泊需要の創出に繋げる。</p>	8,100	8,100	7,358	0	<p>【お土産品開発・磨き上げ事業】 完了</p> <p>【宿泊需要創出事業】 完了</p>	100%	

No.	項目	事業計画	当初 予算額	最終補正 (流用)後 額	決算 (見込)額	繰越額	達成状況	事業達成率	50%未満の理由及び今後の対策
4-7	茨城港常陸那珂港区の整備・利用促進(港湾建設負担金, コンテナ貨物集荷促進事業) (企画部 企画調整課)	○港湾建設負担金国直轄事業費 ■東防波堤(健全度調査) ■中央ふ頭地区 ・水深12m岸壁(ケーソン掘付2函, 裏込工, 裏埋工) ・水深14m岸壁(裏込工, 裏埋工)	184,800	198,622	198,622	0	○国直轄事業 ■東防波堤(健全度調査) ■中央ふ頭地区 ・水深12m岸壁(ケーソン掘付2函, 裏込工, 裏埋工) ・水深14m岸壁(裏込工, 裏埋工)	100%	
		○コンテナ貨物集荷促進事業 常陸那珂港振興協会が実施するコンテナ貨物の荷主企業等を助成する事業の原資の一部を負担	10,850	10,850	10,850	0	○申請実績 ・インセンティブ事業 (荷主)新規利用 コンテナ1,208本 継続利用 コンテナ1,441本 (船社) コンテナ 0本 (フォワーダー) コンテナ 351本 ・トライアル事業 0件	100%	
4-8	企業誘致の取組(企業立地セミナー, ポートセールス) (企画部 企画調整課)	○セミナーによるひたちなか地区PR(3回)	126	126	126	0	・いばらきの港説明会(R7.11.19) ・茨城港北関東セミナー(R8.2.18) ・茨城県産業立地セミナーin大阪(R8.2.10)	100%	
		○ポートセールスによる常陸那珂港区PR(1回) ※当初予定していた国内ポートセールスについては,常陸那珂港振興協会との調整により実施しないこととなり,事業計画を変更した。	990	530	530	0	(海外) ・中国(上海)海外ポートセールスを実施(R7.7.22~24)	100%	
4-9	産業活性化コーディネーターによる伴走支援 (経済環境部 商工振興課)	○産業活性化コーディネーターを5名配置し,中小企業の課題に対し伴走支援を実施する。また,5名の内1名を創業担当コーディネーターとし,創業希望者等に対する伴走支援を実施する。	19,996	19,996	19,310	0	・訪問企業数 1,874社, 面談者数 2,328件 ・創業支援者 42名, 相談件数 230件 ・創業支援ネットワーク会議 年2回	100%	

No.	項目	事業計画	当初予算額	最終補正(流用)後額	決算(見込)額	繰越額	達成状況	事業達成率	50%未満の理由及び今後の対策
4-10	中小企業事業活性化補助金 (経済環境部 商工振興課)	○市内中小・小規模事業者及び個人事業主の経営基盤・競争力の強化を図るため、それらに資する対象事業者の取組みに対して、経費の一部を補助する。 ①新製品・新技術等の開発 ②販路開拓に向けた展示会出展、自社ホームページの作成・刷新 ③人材育成(技能訓練) ④人材確保の取組みについて、補助を行う。	10,000	10,000	9,074	0	○中小企業事業活性化補助金申請状況 ①新製品等開発事業 ⇒3件、4,015千円 ②ビジネスマッチング事業 ⇒14件、2,514千円 ③技能訓練実施事業 ⇒15件、810千円 ④人材確保推進事業 ⇒10件、1,735千円 4事業合計 9,074千円	100%	
4-11	まちゼミの実施 (経済環境部 商工振興課)	○商工会議所と連携し、店主が講師となって専門知識や技術を活かした講座を行い、店主や店舗の魅力が伝わることでファンの獲得と地域経済の活性化を図る。そのため、まちゼミの伝道師による伴走支援を行う。	418	418	418	0	・店主向け事前研修会の開催3回 ・9月の1か月間においてまちゼミの実施 20店舗による全36講座：126名参加 ・店主向け事後研修会の実施1回	100%	
4-12	カプセルトイ事業 (経済環境部 商工振興課)	○商工会議所と連携し、本市の観光名所や特産品を題材とした「カプセルトイ」を活用し、観光振興及びシビックプライドの醸成につなげる。	699	699	699	0	・市及び商工会議所の若手職員並びに那珂湊高校生によるプロジェクトチーム会議を開催 ・新たに3Dプリンターによる制作事業者を活用し、新デザインを追加した第2弾の「はははにわ」を販売 ・制作個数は1,500個	100%	
4-13	eスポーツを活用した取組 (経済環境部 商工振興課)	○R6年度に市内高校生を中心に茨城大学、民間企業等により結成されたプロジェクトチーム「HePT(ヘプト)」を通じ、高校生等と企業の接点を作りながら、産官学が連携した取組を推進し、eスポーツによる地域活性化及び人材育成を進める。	250	250	250	0	○イベント等への参加状況 ・(株)日立製作所「さつきまつり」体験者202名 ・エネルギーワークショップ(マイクアップ) 定員30名 ・ぶよぶよプログラミング講座 体験者63名 ・健康スポーツフェスティバル2025 体験者262名 ・産業交流フェア 体験者1,471名 ・コマツ茨城工場フェア 体験者77名 ・IBARAKI GAMING DAY 2026 体験者61名 ・NEXTeスポーツ 体験者152名 ○企業訪問(夏休み期間 14社訪問) ・協賛企業への活動報告 ・市内企業等への協賛金依頼	100%	
4-14	ふるさと納税の取組 (企画部 企画調整課)	○ふるさと納税業務 地場産品や実際に市を訪れていただく「体験型」等、返礼品の充実を図るとともに、寄付者との接点となるポータルサイトを拡充することで、寄付受付件数の拡大を図るとともに、本市の魅力発信や地場産業の活性化、交流人口・関係人口の拡大に努める。 【積算】 ・委託料241,339千円 ・通信運搬費33千円 ・手数料1,730千円 ・協力隊活動委託料3,200千円 ・協力隊補助金2,000千円	248,302	247,795	201,017	0	○ふるさと納税業務委託(完了) ポータルサイトを運営する17社に委託して返礼品の提供を行った。 【令和7年度実績】 ■件数：27,813件 ■寄付金額：4億6,105万4千円 ※参考 【令和6年度実績】 ■件数：20,180件 ■寄付金額：3億4,617万円	100%	

No.	項目	事業計画	当初予算額	最終補正(流用)後額	決算(見込)額	繰越額	達成状況	事業達成率	50%未満の理由及び今後の対策
4-15	スポーツの振興 (市民生活部 スポーツ振興課)	○ホームタウンパートナー協定に基づいた実業団スポーツチームとの取り組み	40	40	36	0	○日立ハイテククーガーズ バasketボール教室 令和7年 7月28日(月)開催 参加者36名 ○Astemoリヴァール茨城 バレーボール教室 令和7年 8月31日(日)開催 参加者84名 ○日立女子陸上部 陸上教室 令和8年 2月28日(土)開催 参加者35名	100%	

5. 快適で機能的な住みよいまちづくり

No.	項目	事業計画	当初予算額	最終補正(流用)後額	決算(見込)額	繰越額	達成状況	事業達成率	50%未満の理由及び今後の対策
5-1	中心市街地エリアの価値向上のための計画策定 (企画部 企画調整課)	○中心市街地ビジョン(仮称)の策定 新中央図書館の整備にあわせ、勝田駅周辺をはじめとする中心市街地を、市民をはじめ、関わる方が心地良く過ごせる魅力的な場所にするため、昨年度と今年度の2年間で令和8年度を初年度とする「中心市街地ビジョン(仮称)」を策定する。ワークショップ等を通じて多様な意見を取り入れながら、官民が一体となったエリア全体の価値を向上させるためのビジョン策定に取り組む。	10,367	10,367	10,366	0	○中心市街地ビジョンの策定 5月からワークショップ等を計5回実施し、その中で、中心市街地において市民のやりたいことを社会実験する「小さくお試し」を開催した。また、昨年度設置した関係各課で構成するプロジェクトチームを中心に、エリアの将来像やそれを実現するための「ひたちなか市中心市街地ビジョン」を策定した。	100%	
5-2	新中央図書館整備 (教育委員会 中央図書館)	○幅広い世代が居心地よく利用できる魅力的な図書館整備に向け、設計に取り組む。 ※新中央図書館設計業務委託 209,000千円(内訳) R6 62,700千円 R7 146,300千円 ※債務負担行為(R6~R7)	146,300	146,300	146,300	0	○新中央図書館設計業務委託(契約済み) 契約日 R6.10.8 契約期間 R6.10.9~R8.3.20 ○新中央図書館基本設計(案)に対するパブリックコメント実施(R7.6.25~R7.7.24) ○第1回新中央図書館整備検討委員会開催(8/19) 「新中央図書館基本設計について」 ○9月庁議(8/25) 「新中央図書館基本設計について」決定 ○新中央図書館設計業務委託 完了	100%	
5-3	東部第1土地区画整理事業 (都市整備部 区画整理二課)	○町名町界変更委託 1件	18,018	11,228	11,227	0	○委託 町名町界変更委託委託 完了	100%	
		○中根地区緑地用地買収 ・緑地用地買収(1件)1筆 497㎡	6,014 (繰越)	6,014	6,014	0	○用地 完了(1件 1筆)	100%	
		○中根地区緑地用地買収 ・緑地用地買収(13件)15筆 5,883㎡	70,007	70,007	46,058	23,949	○用地 完了(9件 11筆) 未契約(4件 4筆)	69%	

No.	項目	事業計画	当初予算額	最終補正(流用)後額	決算(見込)額	繰越額	達成状況	事業達成率	50%未満の理由及び今後の対策
5-4	東部第2土地区画整理事業 (都市整備部 区画整理二課)	○統合調整池整備 ・統合調整池築造工事 (L=300m H=3m)	30,000	0	0	0	○工事 統合調整池築造工事 未契約	0%	整備計画を変更し実施時期の見直しを行ったため、雨水幹線の事業進捗に併せて令和7年度の工事を見送った。
		○向野西原線整備 ・建築物移転補償(2戸)	21,510 (繰越)	21,510	21,510	0	○補償 建築物移転補償 完了(2戸)	100%	
5-5	佐和駅東土地区画整理事業 (都市整備部 区画整理一課)	○佐和停車場高野線整備 ・道路改良工事(L=133m) ・建築物移転補償(2戸)	54,189 (繰越)	54,189	46,188	0	○工事 道路改良工事 完了(1件) ○補償 建築物移転補償 完了(2戸)	100%	
		○高場高野線整備 ・道路改良工事(L=113m)	28,428 (繰越)	28,428	24,483	0	○工事 道路改良工事 完了(2件)	100%	
		○高場高野線整備 ・建築物移転補償(2戸)	18,600	17,711	12,366	5,345	○補償 建築物移転補償 契約済み未完了(2戸)	50%	
5-6	武田土地区画整理事業 (都市整備部 区画整理一課)	○武田本町線整備 ・道路改良工事(L=105m) ・建築物移転補償(1戸)	27,853 (繰越)	27,853	24,928	0	○工事 道路改良工事 完了(1件) ○補償 建築物移転補償 完了(1戸)	100%	
		○武田本町線整備 ・道路改良工事(L=94m) ・道路舗装工事(L=352m)	30,300	30,300	16,729	13,571	○工事 道路改良工事 完了(1件) 道路舗装工事 完了(1件) 未契約(1件) ※6月契約予定	67%	
5-7	六ッ野土地区画整理事業 (都市整備部 区画整理事業課)	○中根六ッ野線整備 ・道路改良(L=83.4m)	40,040	33,407	33,407	0	○工事 道路改良工事 完了(1件)	100%	
		○補償 ・建築物移転補償(1戸)	8,228 (繰越)	8,228	8,228	0	○補償 建築物移転補償 完了(1戸)	100%	

No.	項目	事業計画	当初予算額	最終補正(流用)後額	決算(見込)額	繰越額	達成状況	事業達成率	50%未満の理由及び今後の対策
5-8	阿字ヶ浦土地区画整理事業 (都市整備部 那珂湊地区土地区画整理事務所)	○湊線延伸用地確保 ・建築物移転補償(2戸) ・事業計画変更委託 (都市計画変更案作成業務等)	279,934	289,350	187,116	102,234	○補償 建築物移転補償 契約済み未完了(2戸) ○委託 事業計画変更委託 未契約(1件) ※5月契約予定	33%	事業計画変更委託は、関係機関との調整に不測の日数を要した。また、建築物移転補償は、土地所有者との交渉が長期化したため、遅れが生じた。事業計画変更委託5月契約見込み。
		○阿字ヶ浦北通り線整備 ・造成工事 (掘削V=6,200㎡, 法面整形A=1,830㎡)	28,457	28,457	0	20,000	○工事 造成工事 契約済み未完了(1件)	50%	
		○湊線延伸用地確保 ・事業計画変更委託 (土地利用計画変更案の検討等)	21,780 (繰越)	21,780	21,780	0	○委託 事業計画変更委託 完了(1件)	100%	
		○阿字ヶ浦東通り線整備 ・実施設計委託 (阿字ヶ浦東通り線交差点詳細設計委託)	5,313 (繰越)	5,313	5,038	0	○委託 設計業務委託 完了(1件)	100%	
5-9	船窪土地区画整理事業 (都市整備部 那珂湊地区土地区画整理事務所)	○補償 ・工作物移転補償(2件)	9,000	13,606	9,486	4,090	○補償 工作物移転補償 契約済み未完了(2件)	50%	
		○船窪和尚塚線関連工事 ・擁壁工事(L=99m H=1.25~3.5m)	13,227 (繰越)	13,227	12,760	0	○工事 擁壁工事 完了(1件)	100%	
5-10	湊公園斜面緑地安全対策事業 (都市整備部 公園緑地課)	○委託 樹木剪定・枯損木処理業務委託	6,000	6,000	1,969	0	○委託 樹木剪定・枯損木処理業務委託 完了	100%	
		○用地補償 (A=460㎡, 4筆, 2名, 2棟)	49,322	25,200	15,839	9,361	○用地補償 (A=452㎡, 4筆, 2名, 2棟) 1名契約済 1名未契約(5月契約予定)	50%	
		○工事 湊公園崖地崩落防止工事(A=400㎡)	69,487 (繰越)	69,487	64,504	0	○工事 湊公園崖地崩落防止工事 A=495㎡ 完了	100%	
		○工事 湊公園避難路整備工事(L=30m)				0	○工事 湊公園避難路整備工事 L=26m 完了	100%	
5-11	公共交通の充実 (企画部 企画調整課)	○スマイルあおぞらバスの運行 ・運行委託料 茨城交通 5路線 さくら交通 3路線	157,238	157,238	154,471	0	○コミュニティ交通運行事業委託料(完了) 【利用者数実績】※R7.4~R8.3 茨城交通 5路線 174,638人 (前年同月比104.5%) さくら交通 3路線 43,399人 (前年同月比109.8%)	100%	

No.	項目	事業計画	当初予算額	最終補正(流用)後額	決算(見込)額	繰越額	達成状況	事業達成率	50%未満の理由及び今後の対策
5-12	ひたちなか海浜鉄道への支援 (企画部 企画調整課)	○利用促進事業 湊線存続や利用促進のために活動している市民団体に対し、運営費の一部を補助する。	500	500	500	0	○おらが湊鉄道応援団補助金 R7.7.1交付決定(未精算) 【令和7年度おらが湊鉄道応援団事業内容】 ・那珂湊駅サービスステーションの運営 ・応援団報の作成・配布 など	50%	
		○安全運行を確保するための支援 湊線の設備投資に係る経費に対し、補助する。 ・車両検査 重要部検査(2両:キハ3710-02, キハ11-6)	20,000	11,250	11,250	0	○湊線設備投資費補助金(完了) R7.4.28交付決定 ・重要部検査 R7.11.14契約 R8.3.17完了	100%	
		○安全運行を確保するための支援(繰越) 湊線の設備投資に係る経費に対し、補助する。 1.信号保安設備 踏切保安設備及び器具箱更新(中寺, 東電前) 踏切保安設備更新(表町通) 2.線路設備 道床交換(那珂湊駅構内下り本線)	26,767	26,767	26,543	0	○湊線設備投資費補助金(完了) R7.4.28交付決定 1. R7.8.29契約 R8.2.27完了 2. R7.9.19契約 R7.12.16完了	100%	
5-13	ZEB化可能性調査事業 (経済環境部 環境政策課)	市第3次エコオフィス計画に基づき、市域の温室効果ガス排出量を削減するため、生涯保健センターの照明及び空調の更新にあわせて当該施設のZEB化に係る可能性調査及び検討等を行う。 ○委託 ひたちなか市生涯保健センターZEB化可能性調査業務委託	5,027	5,027	4,884	0	○調査期間:令和7年7月4日~令和8年3月31日 ○契約方式:随意契約(公募型プロポーザル方式) ○契約金額:4,884千円 ○委託内容:生涯保健センターのエネルギー基礎調査,省エネルギー化に向けたZEB技術の検討及び評価等	100%	
5-14	道路照明灯一括更新工事委託料(ESCO事業) (建設部 道路管理課)	道路・公園照明施設を民間活力の活用により、一括でLED化し、省エネルギー改修に伴う経費(工事費)は当該改修の光熱水費の削減益で賄い、その後の施設の保守管理も民間事業者へ委託する。(委託費) 道路照明灯 合計2,409灯 うち更新2,235灯 LED済174灯 公園照明灯 合計 478灯 うち更新 281灯 LED済197灯	426,140	441,870	441,870	0	道路照明灯一括更新工事委託 完了 ○工事費総額:509,850千円 (道路照明灯):441,870千円 (公園照明灯):67,980千円 ○令和7年度の工事内容:照明灯の調査及び更新工事並びに管理システムの構築等 ○次年度以降の状況:4/1から委託事業者が運営するコールセンターを利用し、市内の電気事業者による維持管理業務委託を開始する。	100%	

No.	項目	事業計画	当初予算額	最終補正(流用)後額	決算(見込)額	繰越額	達成状況	事業達成率	50%未満の理由及び今後の対策
5-15	道路・公園照明灯一括更新管理事業(ESCO事業) (都市整備部 公園緑地課)	○委託 道路・公園照明灯一括更新管理事業(ESCO事業)	0	67,980	67,980	0	○委託 公園照明灯一括更新工事委託 完了	100%	
5-16	家具や家電などをリユース、リサイクルする民間事業者との連携 (経済環境部 廃棄物対策課)	市民がインターネットなどで手軽に業者に申込みが出来るよう、民間業者2社と事業連携協定を締結し、家具などの粗大ごみのリユースやパソコンの無料回収・リサイクルを推進。 ○㈱マーケットエンタープライズ(リユースプラットホーム「おいくら?」) ○リネットジャパンリサイクル㈱	-	-	-	-	○おいくら?(3月末現在) 依頼件数 445件 商品数 1146点(家具343点、家電195点など) ○リネットジャパンリサイクル(1月末現在) 回収件数 504件(パソコン790台、携帯164台など) 回収重量 5650.4kg	100%	
5-17	生ごみ処理容器購入事業補助金 (経済環境部 廃棄物対策課)	生ごみの減量化を図るため、生ごみ処理容器を購入した市民に対し助成を実施。 ○助成金額=購入価格の1/2(上限2万円)	1,160	1,494	1,494	0	申請数 助成金額 ・コンポスト容器 37基 119,822円 ・密閉型発酵容器 8基 23,788円 ・電動式処理容器 80基 1,350,317円 ・その他処理容器 0基 0円 合計 125基 1,493,927円 (3月末現在)	100%	
5-18	小型家電回収ボックスの商業施設への設置 (経済環境部 廃棄物対策課)	レアメタルを多く含む携帯電話等の小型家電をリサイクルするため、地域のコミュニティーセンターなどの公共施設に回収ボックスを設置。 ○令和7年度末現在 16箇所	-	-	-	-	令和6年4月から、いばらきコープひたちなか店(高場地内)へ回収ボックスを設置。(市内の商業施設として初) ○コープひたちなか店の回収量 117.0kg (3月末現在) ○全16箇所の回収量 967.0kg (3月末現在)	100%	
5-19	再生資源回収事業補助金 (経済環境部 廃棄物対策課)	ごみの減量化資源の再生利用などを目的に、各地域で出された資源物に対し、自治会等へ助成を実施。 ○助成金額 12円/kg	43,415	41,079	38,252	0	回収量 助成金額 89団体 3,187,657kg 38,251,884円 (3月末現在) ※下期の支払いは5月を予定	100%	
5-20	子ども会育成連合会資源回収事業補助金 (経済環境部 廃棄物対策課)	「児童がリサイクルを通じて資源の大切さを学ぶ機会の充実」を図るため、回収を実施した各単位子ども会に助成を実施。 ○助成金額 12円/kg	2,415	1,415	546	0	回収量 助成金額 16団体 45,441kg 545,292円 ※上期は9団体、下期は7団体が実施	100%	

No.	項目	事業計画	当初予算額	最終補正(流用)後額	決算(見込)額	繰越額	達成状況	事業達成率	50%未達の理由及び今後の対策
5-21	産業交流フェアでの周知啓発 (経済環境部 廃棄物対策課)	産業交流フェアにおいて、粗大ごみとして出された家具等の再生販売や職員のバンドによる啓発ソングの演奏などを実施。	108	82	14	0	令和7年11月1,2日実施(再生家具22点販売) その他、ひたちなかアドベンチャー(5月17,18日実施13点販売)、環境シンポジウム(令和8年2月21日実施21点販売)でも実施。	100%	

6. 市民とともに知恵と力を合わせたまちづくり

No.	項目	事業計画	当初予算額	最終補正(流用)後額	決算(見込)額	繰越額	達成状況	事業達成率	50%未達の理由及び今後の対策
6-1	自立と協働のまちづくりの推進 (市民生活部 市民活動課)	○コミュニティセンター等の地域運営支援 地域活動の拠点であるコミュニティセンター等(11施設)の運営を支援する。	206,719	206,719	206,543	0	○地域の特性を活かしながら、適切な施設管理・運営を行うため、定期的に代表者会議等を開催し、市職員も交えた意見交換や情報提供・共有を図った。 ・代表者会議： 令和7年 7月30日(水) 令和8年 3月26日(木) ・事務局長等会議： 令和7年 6月25日(水) 令和7年10月 9日(木) 令和8年 2月20日(金) ・事務担当者懇談会： 令和7年 9月16日(水) ・全体会議： 令和7年12月 6日(土)	100%	
		○市民活動団体交流会まちづくりcaféの開催 地域において活躍する多様な活動団体の交流の場を築き、新たなつながりによる協働のまちづくりを推進する。	406	407	307	0	○市民活動団体交流会まちづくりcafé 【前渡地区】 第1回：令和7年10月 4日(土) 39名 第2回：令和7年11月 1日(土) 27名 【佐野地区】 第1回：令和8年 2月11日(水・祝) 37名 第2回：令和8年 2月28日(土) 39名	100%	

No.	項目	事業計画	当初予算額	最終補正(流用)後額	決算(見込)額	繰越額	達成状況	事業達成率	50%未満の理由及び今後の対策
6-2	自治会活動支援 (市民生活部 市民活動課)	<p>○ICT化推進 補助金の活用により、ICT環境整備のため、補助金による支援を行うほか、活用可能なツールの紹介や手法を学講座を実施しICTの推進を図る。</p> <p>○加入促進対策 自治会加入促進動画やリーフレット等を活用し、自治会活動への理解を深め、加入促進につなげる。自治会連合会と協働で研修会等を開催し持続可能な自治会活動を支援する。</p>	1,951	1,778	1,362	0	<p>○ICT化推進 ・自治会活動ICT化推進補助金による支援。 19自治会 924,888円交付。 ・ICT講座の開催(28名参加)。 ①令和7年11月9日(日) 12名 交流学習会 ②令和7年12月20日(土) 9名 LINE公式アカウント基礎講座 ③令和8年2月14日(土) 7名 LINE公式アカウント基礎講座</p> <p>○加入促進対策 ・リーフレット、動画を活用した加入促進。 ・小学生を対象としたポスターコンクールの実施(連合会事業)。 応募数72点 ・研修会の実施(連合会事業)。 リーダー研修会(11月23日) 自治研修懇話会(1月23日)</p>	100%	
6-3	平和推進事業 (総務部 総務課)	戦後80年を契機に、幅広い世代の方が平和の尊さについて考える機会を提供する。	222	222	150	0	<p>○那珂湊支所における平和パネル展の開催 戦後80年を契機に期間を1か月延長し、那珂湊支所に来庁した多くの市民にパネル展を観覧していただいた。(開催期間:令和7年6月4日~7月28日)</p> <p>○市報ひたちなかへの平和特集記事の掲載 令和7年7月10日号の市報において、例年よりも紙面を拡大し、旧勝田市への艦砲射撃に関する資料を取り上げ、平和を考える内容とした記事と、勝田中等教育学校に通学する平和大使のインタビュー記事を併せて掲載した。また、インタビューの内容については、市公式SNSで発信した。</p> <p>○平和作文コンクール作品朗読 11月14日に開催された戦没者追悼式において、平和作文コンクールの最優秀賞受賞者に作品を朗読していただいた。</p>	100%	
6-4	公共施設マネジメントの推進 (総務部 資産経営課)	公民連携による公共施設一元管理の手法である公共施設等包括管理業務委託の導入を図る。また、持続可能な行財政運営を目指し、施設所管課係長級で構成する「個別施設のあり方検討に関する作業部会」での検討の後、施設保有量の適正化に関する方針を取りまとめる。	266	0	0	0	<p>○公共施設等包括管理業務委託の導入 ・債務負担行為上程、可決 令和8~12年度:5,876,463千円 ・プロポーザルによる事業者選定・契約 日本管財㈱と契約</p> <p>○施設保有量の適正化に関する方針取りまとめ ・FM推進本部会議 1回開催 ・あり方検討に関する作業部会 5回開催(全5回開催予定)</p>	100%	

No.	項目	事業計画	当初予算額	最終補正(流用)後額	決算(見込)額	繰越額	達成状況	事業達成率	50%未満の理由及び今後の対策
6-5	新本庁舎の建設検討 (総務部 資産経営課)	令和6年度に作成した基本構想(素案)を基に基本構想(案)を作成する。その後、パブリック・コメントを実施し、基本構想を策定する。	10,000	20,000	20,000	0	<ul style="list-style-type: none"> ○庁舎建設基金元金積立金 <ul style="list-style-type: none"> ・令和7年度:20,000千円 ○新本庁舎建設検討委員会 1回開催 ○基本構想策定検討分科会 1回開催 ○基本構想(素案)に関する意見把握 <ul style="list-style-type: none"> ・議会意見の把握(総務生活委員会) ・職員意見の把握(庁内掲示板) ○基本構想(案)に関する意見把握 <ul style="list-style-type: none"> ・パブリック・コメント(9/10~10/10) 13人から延べ29件の意見 ○基本構想策定(令和7年11月) 	100%	
6-6	窓口におけるデジタル化の推進 (市民生活部 市民課)	○市民ホールの窓口番号案内表示システムの更新にあたり、窓口での待ち時間を短縮するためのWeb予約機能などを付加したシステムを導入する。	14,059	7,509	7,509	0	<ul style="list-style-type: none"> ○窓口番号案内表示システム購入 <ul style="list-style-type: none"> ・契約日: 令和7年9月24日(水) ・設置日: 令和7年12月28日(日) ・運用開始日: 令和8年1月4日(日) ○窓口番号案内表示システム購入(マイナンバーカード窓口移設・集約に伴う追加設置) <ul style="list-style-type: none"> ・契約日: 令和8年2月18日(水) ・設置日: 令和8年3月28日(土) ・運用開始日: 令和8年4月6日(月) 	100%	
6-7	行政情報の発信 (企画部 広報広聴課)	○動画やSNS等を活用した情報の発信 <ul style="list-style-type: none"> ・市公式YouTube、TikTok等への動画投稿 ・市公式LINEキャンペーン開催 	229	229	110	0	<ul style="list-style-type: none"> ○YouTubeに動画26本(視聴回数:4,071回)、ショート16本掲載(視聴回数:14,172回) ○TikTokに動画を15本掲載(視聴数:414,172回) ○Instagramにリール動画6本掲載(視聴数:21,000回) ○公式LINEの友だち数の増加 <ul style="list-style-type: none"> ・R7年5月市公式LINEキャンペーン実施 ・チラシを7月に市内小学校の児童に配布 ・市公式LINE友だち数 <ul style="list-style-type: none"> R7.3月末:32,627人 9月末35,337人 R8.3月末:37,827人 	100%	
6-8	マーケティング推進事業 (企画部 企画調整課)	○学生エール便事業 進学のため市外に転出した学生等に特産品を送付し、市公式LINEへの登録等により、つながりを維持する。	4,760	4,760	4,368	0	○学生エール便事業 学生エール便は、5月10日から6月10日までの受付期間に800名の応募があった。市公式LINEからの申込としたことによりLINE登録者数の増にも寄与することができた。	100%	
		○絆構築プロジェクト 本市出身の市外在住学生や都市部学生等から参加者を募集し、本市の課題を解決するためのフィールドワーク等を実施し、UIJターン就職等につなげていく。	4,084	4,084	4,000	0	○絆構築プロジェクト業務委託 【主な内容】 <ul style="list-style-type: none"> ・プロジェクトの企画運営、参加者募集 ・プロモーション 本プロジェクトには14名の応募があった。内訳は、市内出身5名、市外出身3名、県外出身6名。そこから12名を選考し、「地域×アップサイクルコース」と「地域×商品開発コース」に分かれ、8月から11月にかけてフィールドワークを実施。12月に成果報告会を開催した。	100%	

No.	項目	事業計画	当初予算額	最終補正(流用)後額	決算(見込)額	繰越額	達成状況	事業達成率	50%未満の理由及び今後の対策
		○ファン共創事業 地域おこし協力隊の活動も活用しながら、本市のファンが集う場をつくり、参加者同士の横のつながりを広げるとともに、共感・愛着・信頼を育み、関係人口の拡大や定住人口の増加につなげる。	5,350	4,909	4,759	0	○ひたちなかファン共創事業 ファン自らの手で「好き」を形にする経験を通して、まちへの愛着を深めるとともに、新たなまちの魅力発見やファンの自主的なまちの魅力発信につなげることを目的とし、「ひたちなか再発見ラボ」を実施。全3回のワークショップでは実際に参加者がまちを探索するフィールドワークなどを展開し、来訪者向けの勝田駅前マップ作りなどに取り組んだ。 そのほかにも、令和6年度に絆構築プロジェクトの一つとして学生が企画し市内事業者が支援したイベント「ゴールデンクリスマス」を、令和7年度にファンベースの一員となった学生が継続実施するにあたり、ファン共創事業として支援し開催することで、新たなまちの価値創出に努めた。	100%	
		○市民サポーターによるSNSを活用したまちの魅力発信事業 SNSを活用し、子育て世代やF1層の共感が得られるような本市での「充実した暮らし」をイメージできる情報発信を行う。いいとこ発信隊は任期が1年であるため、「いいとこ発信隊5期生」として、市民サポーターを公募後、サポーター養成講座で基本スキルを取得し、市民目線で情報を発信していく。	468	468	468	0	○いいとこ発信隊運営事業 公募選考を経た隊員7名に対しサポーター養成講座を4回実施し、10月1日より「いいとこ発信隊5期生」として、市民目線でのまちの魅力発信を公式Instagramアカウントを通じて開始。また、9月13～14日の2日間、発信隊4期生及び5期生合同で市内商業施設にて写真展を開催し、多くの方に観覧いただくとともに、フォロワー増加に繋がった。	100%	
		○移住促進の取組 都内で開催される移住フェア等に参加し、地方移住に関心の高い層に対して本市の魅力をアピールするとともに、移住検討者向けのお試し移住ツアーを開催する。 【積算】 ・お試し移住ツアー事業479千円 ・移住関連イベントへの参加266千円	745	745	581	0	○移住関連イベントへの参加 以下の2つの移住フェアに参加し、来場者に本市の魅力をアピールするとともに、お試し移住ツアーの案内を行った。 ・9/21：NPO法人ふるさと回帰支援センター主催「第21回ふるさと回帰フェア2025」 ・11/23：公益社団法人ふるさと回帰・移住交流推進機構主催「JOIN移住・交流&地域おこしフェア2025」 ○お試し移住ツアー事業 実施日程や内容等、オーダーメイドの移住体験ツアーを1泊2日～3泊4日の行程で実施した。8月より参加者の募集を開始し、4組10名が参加し3月末時点において1組1名が本市に移住した。	100%	
6-9	市第4次総合計画の策定(企画部 企画調整課)	○市第4次総合計画の策定 昨年度と今年度の2年間で令和8年度を初年度とする「第4次総合計画」を策定する。 昨年度に引き続き、市民意見を多角的に聴取するとともに、策定過程を分かりやすく紹介することで、多くの方の共感を得られる計画を策定する。	15,424	13,027	12,931	0	○第4次総合計画の策定 多様な主体との対話を重ねる場である「ひたちなか未来デザイン会議」を開催。これら会議での意見やパブリックコメントを踏まえ、将来都市像「暮らしをデザインできる、職住共創のまち」を定める基本構想を取りまとめ12月議会にて議決。 さらに、その実現に向けた施策体系及び成果指標を整理するとともに、「市民との共感を育む情報発信」及び「シビックプライドの醸成」の2つの強化プロジェクトを位置付けた前期基本計画を策定した。	100%	

No.	項目	事業計画	当初 予算額	最終補正 (流用)後 額	決算 (見込)額	繰越額	達成状況	事業達成率	50%未満の理由及び今後の対策
6-10	行政手続きのオンライン化 (企画部 デジタル推進課)	行政手続きのオンライン化を推進するため、いばらき電子申請・届出サービスにオンライン決済機能を追加する。	1,577	204	9	0	・いばらき電子申請・届出サービスにオンライン決済機能実装(8月)	100%	